



平成 21 年 9 月 29 日

各 位

神奈川県横浜市中区長者町五丁目 85 番地

株式会社ジー・トレーディング

代表取締役社長 許 哲

(コード番号：3348 JASDAQ)

問い合わせ先：執行役員 I R 室長 齋藤 正明

TEL (03) 6860 - 6200 (代表)

平成 22 年 2 月期第 2 四半期の業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 21 年 7 月 9 日に公表いたしました平成 22 年 2 月期第 2 四半期（連結・個別）の業績予想（平成 21 年 3 月 1 日～平成 21 年 8 月 31 日）を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 2 月期第 2 四半期業績予想の修正（平成 21 年 3 月 1 日～平成 21 年 8 月 31 日）

（連結）

（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	3,150	80	355	355
今回修正予想 (B)	3,353	23	254	313
増減額 (B - A)	203	103	101	42
増減率 (%)	6.4%	-	-	-
(ご参考)				
前期第 2 四半期実績	9,325	78	31	40

（個別）

（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	2,250	70	120	320
今回修正予想 (B)	2,341	10	62	242
増減額 (B - A)	91	60	58	78
増減率 (%)	4.0%	-	-	-
(ご参考)				
前期第 2 四半期実績	9,264	23	39	30

2. 業績予想修正の理由

(連結)

売上高に関しましては、既に発表させていただきました当社の2度に亘る経営合理化策により、従業員数が発表前の72人から44人に減少し、当社の営業スタイルが人的資源に依存することからこの影響を受け、前期に比べ大幅に減少の見通しではありますが、諸外国の財政出動の影響から、輸出価格が回復傾向にあることから、7月9日に発表いたしました業績予想を若干上回る見通しです。

営業利益に関しましては、販管費は計画通りに推移したものの、仕入および販売に係る社内管理体制を見直し、在庫期間の圧縮を強力に推進したことから、長期在庫を含めた在庫の回転率が好転しました。このことにより、粗利率が改善したことで、予想を上回る見通しがあります。

具体的には、在庫回転率の好転に連動し、主に国内販売に伴う陸送費、輸出に伴う保管料等の付随コストが減少したことにより、粗利率が改善しました。

経常利益、当期純利益に関しましても、上記営業利益の影響で公表数値を上回る見通しがあります。

(個別)

売上高に関しましては、連結業績同様、既に発表させていただきました当社の2度に亘る経営合理化策により、従業員数が発表前の72人から44人に減少し、当社の営業スタイルが人的資源に依存することからこの影響を受け、前期に比べ大幅に減少の見通しではありますが、連結同様予想を若干上回る見通しです。

営業利益に関しましては、連結と同様の理由により、想定以上に粗利率が改善したことにより、予想を上回る見通しです。

経常利益、当期純利益に関しましても、上記営業利益の影響で公表数値を上回る見通しがあります。

尚、通期業績予想に関しましては、足元の円高傾向を勘案し、相場動向が不透明であることから、現段階で修正する予定はございません。

上記の予想は本資料発表時において入手可能な情報に基づき作成しておりますが、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上